

# 一般質問

小川 一馬 議員

- ・入札全般について
- ・空港シャトルバスの運行について
- ・地域医療について

**Q** ①地元業者の育成と地域活性化の推進の観点から、今後の入札制度の取り組みについて

②市民の足としての利便性と並びに観光振興の推進や駅周辺の活性化にもつながるシャトルバス松尾駅乗り入れについて

③成東病院の4月以降の体制と経営見直し並びに地域医療センターの建設場所について市長の支援者のご理解は。

**A** ①一般競争入札の方向に向かうと思います。地域産業そのものの振興を根本的に図っていく必要があると考えています。

②乗り入れる方向で今年度

予算取りをしており、環境が整った中で乗り入れを考えていきたい。

③4月以降内科の医師6名体制が組める予定。経営については大変厳しい。

これは内科の体制が整いまして、今すぐには患者さんが帰ってきてない。支持者の理解、反応という事ですが、かなりおしかりをいただいております。まだまだ説明不足でございます。

十河 薫 議員

・学校の教育施設の格差について（山武地区）

**Q** 私、旧山武町並木町長時代は批判派でした。松下氏を町長に誕生させまして、懸案だった睦岡幼稚園の真ん中にある農地と町有地の交換を関係者の協力のもと整備すること

ができました。山武南中にあり山武中になかった武道館も関係者のご努力で見事に完成させました。しかし、プールの授業は元気館に移されました。学校では大変な苦勞があります。テニスコートと併せて教育施設は、次代の子どもたちに向けてより良くしてください。

**A** 質問は山武中学校の問題と理解し、旧山武町元町長、前町長のお考えの違いを聞かせていただきましたが、成東東中、蓮沼中にもプールはありません。教育施設の整備は、古い校舎から順次建替えなければならず、体育館は耐震の悪い所もあり、財政的に慎重にならざるを得ません。

教育施設は、合併した山武市において格差があり、解消に努力します。

綿貫 榮一 議員

・農業について

**Q** 現在の農業は60歳〜70歳台が主で営まれ、後継者が無い。一集落で農家は2〜3戸程。対応が無ければ残るは荒れた農地だけ。

そこで営農組織やブランド化を始め、農に有効な施策の対応が求められると思うが。

**A** 農業環境は厳しく、高齢化により60歳以上の就農者割合は64.7%。後継者がなければ10年後は70歳の方が60%となり農業は成り立たなくなる。バイオマスタウン構想を中心に県の進める観光立県の中のグリーンツーリズムにも取り組む必要があると考える。

後継者不足で耕作放棄地が出るのは問題で、集团的営農が出来ないが基本的な考察の柱と考える。この現状を踏まえて18年度に農業経営基盤強化の促進に関する基本構想の策定をした。市のブランド化の推進をし、それには民間の結束力が大切で集団営農推進や経営にも民間主導で行う方が成功例が多い。地域と団体が一体となり、民間で主体的に推進していただき、行政は出来る限りバックアップします。

古谷 正之 議員

・地域医療について

**Q** ①医療センターが何故騒音、粉塵、化学物質による大気汚染が考えられる丘山台の工業団地の一角に建設されるのか。

②長生地域の参加を求めるため九十九里地域医療センターと名称変更になったが、長生地区の合意を得ているのか。

③公立病院の運営の難しさについて

**A** ①確かに工業団地は山武の南の端に偏りすぎていると思うが、現状では立地の変更は難しい。

②長生地区の意見を確認したわけではなく、県がそう将来展望です。

③今後もセンター病院を公立公営で行うのが原則であり、成東病院を縮小民営化の考えはない。県でできないことが郡市でできるわけがなく、県のサポートなくして病院問題が解決することはない。